



第1学年 学年だより

板橋区立高島第二小学校

校長 山藤 知子

令和 4年 1月11日

NO. 12

きらきら



今年もよろしくお願いたします

新しい年を迎え、元気よく子どもたちが登校してきました。

3学期は、学年のまとめの時期です。めあてをもって、生活・学習できるように指導します。規則正しい生活リズムを早く取り戻せるよう、ご家庭でも声かけをよろしくお願いいたします。



1月行事

月	火	水	木	金	土
10 成人の日	11 ④ 始業式 安全指導	12 ④B	13 ⑤B 給食始	14 ⑤B	15 ④B 土曜授業プラン 道徳授業地区公開講座
17 ⑤ 全校朝会 縄跳び旬間始 (~2月7日)	18 ④B	19 ⑤B 遊遊タイム (中休み)	20 ⑤ 音楽集会 避難訓練 身体測定	21 ④B	22
24 ⑤ 全校朝会 オリパラ教育 (朝会時) 校内書初展示 始 学力向上推進週間 始	25 ⑤ 朝読書	26 ⑤B	27 ⑤ 基礎基本 縄跳び検定	28 ⑤ 基礎基本 英語活動 校内書初展示 終 学力向上推進週間 終	29
31 ⑤ 全校朝会	2/1 1組のみ④ 朝読書 1年2組のみ 5時間授業 (下校2時10分頃)	2 ④B	3 ⑤ 基礎基本	4 ⑤ 基礎基本 安全指導	5

学習予定

- 〈こくご〉 ・みみずのたいそう ・むかしばなしをたのしもう ・おはなしをかこう
・かたかなのかたち ・子どもをまもるどうぶつたち
- 〈さんすう〉 ・大きなかず
- 〈せいかつ〉 ・じぶんでできるよ ・ふゆをたのしもう ・もうすぐ2ねんせい
- 〈おんがく〉 ・ようすをおもいうかべよう ・にほんのうたをたのしもう
- 〈ずこう〉 ・絵の具の使い方 ・凧をつくろう
- 〈たいいく〉 ・縄跳び（短縄・長縄） ・跳び箱を使った運動遊び
・ボール蹴りゲーム
- 〈どうとく〉 ・規則の尊重 ・感動・畏敬の念 ・善悪の判断・自律 他



<お知らせ・お願い>

☆学校アンケートについて

1月13日（木）から19日（水）まで、配布します手紙に書かれている QR コードをお読みになり、Google form にてアンケートにご回答いただきますようお願いいたします。

☆図工の持ち物について

3学期より絵の具を使います。ケース、水入れ、筆、絵の具、パレットなど全ての物に名前を書いて、1月17日（月）までに持ってきてください。

☆学力向上推進週間 24日（月）～28日（金）

家庭学習の習慣付けや、進んで学習に取り組む意欲の向上を図るため、学力向上推進週間を行います。1年生の家庭学習の目標時間は、20分です。家庭学習ノートでは、得意なことだけでなく、苦手なことにも少しずつでも取り組めるとよいです。今年度中に、少なくとも1冊は終わるように取り組ませてください。

☆校内書き初め展の参観について

校内書き初め展の参観については、期間中の8：45～11：45、13：30～16：30でご都合のよい時間にご参観していただけます。なお、土曜授業プラン「(2) その他の留意事項」をお読みになり、書き初め展参観票（オレンジ色）に体調についてご記入の上、受付までお持ちください。

☆今月の集金

1月給食費	3,990円
教材費	1,160円
手数料	10円
合計	5,160円

【教材費内訳】

漢字はなまるスキル	350円
国語テスト	280円
算数テスト	300円
凧（図工）	230円
計	1160円

引き落としは1月17日（月）です。

【土曜授業プラン・道徳授業地区公開講座】 15日(土) B時程4時間授業

以下の注意をお読みにになり、ご参観ください。

(1) 参観できる時間帯についてどの時間でも参観していただけます。

(2) その他の留意事項

- 三密を避けるため、一家庭お一人でのご参観をお願いします。また、就学前の幼児を連れた参観やご高齢の方の参観は念のためご遠慮ください。
- 受付が済みましたら、消毒用アルコールで手指の消毒をしてから中にお入りください。
- 校内では必ずマスクの着用をお願いします。飛沫の拡散を防ぐため、会話はお控えください。また、参観者同士、ソーシャルディスタンスを保つようご配慮をお願いします。
- 土曜授業プラン参観票(水色用紙)に体調についてご記入の上、受付までお持ちください。

(3) 道徳授業地区公開講座

道徳授業地区公開講座は、東京都の施策として、学校、家庭及び地域社会が一体となって子どもたちの豊かな心を育むために行うものです。

3校時には、各学級で「いじめ防止」を主題とした道徳授業の公開をします。

その後、4校時には体育館にて意見交換会を行います。ぜひ、ご参加ください。

4校時の授業公開はありません。

講師：東京都教育庁指導部義務教育指導課 指導主事 吉田 元先生

演題：「SNSでの思い込み・うわさ・誤解 相手とうまく関わっていくには」